

あまみ療育だより



№56. 2013. 7月号 発行：チャレンジサポート奄美
〒894-0025 奄美市名瀬幸町15-2(2階) TEL0997-69-4545
FAX 0997-69-4543 E-mail: csa@khh.biglobe.ne.jp



平成25年度総会を開催

今年は、奄美療育研究会から数えて20周年になります。思えば20年前に出会ったお母さん方の涙から始まった奄美療育研究会ですが、地道に一つ一つ課題解決に取り組み、早期発見から大人になるまでの地域のサポートシステムが行政とともに取り組めるようになりました。この間、一緒に歩んできたパイオニアのお母さん方(あのころは苦労もたくさんしたし、楽しい遊びもいっぱいでしたね)、保育士さん、保健師さん、先生方、ボランティアの皆さん、みんなの力が結集しての奄美療育研究会・NPO法人チャレンジサポート奄美の歩みだと感無量です。

さて、去年は、新たな出会いがあって、眼科相談会を始めたり、思春期の発達相談会ができたりと、社会資源の少ない奄美でも、人との出会いによってニーズにそった他地域ではできない活動が開始されました。私たちの活動はこの20年間ずっと人との出会いに恵まれて新たな展開ができたと思いますし、地道に活動を継続することとネットワークの力を実感しています。

また4月より、事務所を旧救急診療所の2階に引っ越しました。1階の基幹相談支援センターに永井さんが派遣となり(週4日常駐)、奄美市の他の障害児者相談支援事業とも協力連携体制ができつつあります。職員の皆さんは年々仕事が増える一方で、過重になっていますが、やりがいをもって前向きに取り組んでいただいていることをとてもありがたいと思っています。

毎年一歩一歩前に進んでいます、これも皆様の参加と支えがあつてのことですので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

(向井 扶美)



5月18日AIAひろばにて会員70名が参加(委任状86人)し平成25年度総会を行いました。迫地さんを議長に選任し議事(24年度事業報告、24年度決算報告及び監査報告、認定NPO法人を見据えての定款変更、役員選出、25年度活動計画、25年度活動予算)が満場一致で承認されました。

総会后、今年度は奄美療育設立から20周年を迎えるにあたり設立当初から当法人を支えて下さり、中央から最新の情報を送っていただいている顧問の鎌倉女子大学教授の當島茂登先生に記念講演をしていただきました。演題は「奄美の療育のこれまでとこれから」～子どもから学び続けることとは～で当法人の20年間のあゆみを話されながら、障害を持つ子どもの保護者の思いや設立の為に関わってこられた方々の思いを話されました。

3月には20周年を記念して「辻井いつ子氏の講演会」を開催、多くの方々に参加して頂きました。今年度もさらに「地域で暮らす」を目指した支援を心がけていきたいと思ひます。会員の皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。



20周年記念ライト これからもこの明るさがずっと続きますように・・・。

事務所が移転しました 奄美市名瀬幸町15-2(2階)

事務所が幸町に引っ越しました。旧名瀬市診療所の建物の2階です。気軽にお越しください。



創立20周年記念講演会 子どもの才能の見つけ方、伸ばし方 辻井いつ子 講演会開催

3月15日 奄美文化センターにおいて創立20周年を記念して辻井いつ子氏の講演会を開催しました。講演後に記念品贈呈を行って頂いた西田さんと畠中さんに講演会の感想を伺いました。

辻井いつ子さんが伸行君との接し方について、僕の母と同じように接していたところに共感できるものがありました。今の僕があるのも僕が小さいときに母がいろんなリハビリや歩行訓練してくれたお陰です。いい講演が聴けてよかったです。花束を渡す大役はとても緊張しましたが受付でのチケットのもぎりや、お客さんへの会場の案内等もして楽しい一日でした。 西田 啓吾

「ほめて育てる子育て」医師から全盲だと告げられたときにどのように育てたらいいのか?解からなかったけど、助言を聞いて、人との出会いを大事にしてきた辻井さん。その姿を見て、私も障がいに関係なく、たくさんの人たちと関わりを持っていこうと思ひました。そして、私自身成長していきたいと思ひます 畠中 美香



花束の贈呈

講演会アンケートから

- ・ 障がいもその子の天性と思って気を長く持てるようにしたいと思ひます。
- ・ 夢にまで見た辻井さんの講演に感動しました
- ・ とても参考になりました。ポジティブ思考って本当に大切だと思ひました。他と比べない、個性を伸ばす、本当に大事ですね。
- ・ わが子を思う気持ちを感じました。子育ての原点は母の愛と改めて実感しました。
- ・ 障害の有無に関わらず、子育てに悩み多く、でも、子どもの夢を応援する大切さを感じました。



大島紬ストールの贈呈

皆様のおかげで・・・実行委員として事前の準備から宣伝活動、チケットの販売、当日スタッフとしての動きなどの協力のおかげで講演会を開催することができました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



ムーブメント教育・療育開催

5月19日 小浜保育所にて、當島先生を講師にムーブメントあそびを行いました。5歳児の親子を対象に実施、参加した子ども達は笑顔で、とても良い表情をしていました。



屋嘉比ひろし展 in カルフォルニア

4月6日～5月15日、カルフォルニア州立大学で、寛君の展覧会を行いました。「奄美大島における地域支援」と題して30分のレクチャーと、寛君が10分で作品を仕上げるデモンストレーションを4回行いました。学生たちに驚きと感動を与え、寛君にとっては大きな刺激と自信になりました。奄美から9人とMBC2人計11名が参加しました。これも奄美出身の徳雅美教授とNPOアマミーナの絶大な協力のおかげで実現できたことで、心よりお礼を申し上げます。



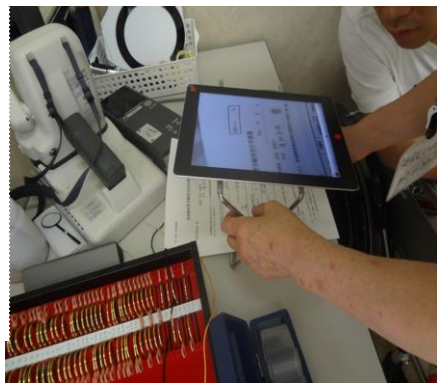
奄美地区自立支援協議会 子ども部会2年目を迎えて

昨年、子ども総合療育センタースタッフをオブザーバーに迎えるなどして子ども部会を立ち上げ、就学につなぐ支援体制について各機関からの現状と課題について保健所・療育施設・市町村・保育所幼稚園・小中学校・養護学校から関係者を集め、7月、10月、2月と部会を開催し意見交換を行いました。小中学校から就学前のつなぎとして移行支援シートの活用、保育所幼稚園と学校との情報交換の場や保護者が早い段階で受け入れられる支援の必要性、親子教室の現状などの意見が出されました。今年もこれらの現状をふまえながら就学支援体制など地域の課題の整理を行っていく予定です。

眼科相談会 4月・5月 開催

拡大読書器です・・・

端末を利用し、文字を拡大して見えています。次回の相談会の時には、本人と担任の先生とともに下記の端末を利用し文字を拡大して見ることを遊び感覚で練習する予定です。



ビジョントレーニング学習会

もっとビジョントレーニングを知りたいという保護者や関係機関の方を集めて学習会を開催しました。「見え方」の大切さを考えさせられます。

気がつけば・・・

昨年、お母さんからの眼に対する要望から手さぐりで動き始めた眼科相談会。協力して下さる方が増えました。

眼科相談会に関するお問い合わせやご予約は、チャレンジドサポート奄美まで。



編集後記 6月は台風の影響で発達外来が中止となり、関係者にはご迷惑をおかけしました。どの行事も天候に影響を受けずに開催出来ることを祈るばかりです。(松野)



研修会参加 2月7日 文化センターで「罪を犯した障がい者・高齢者の社会復帰支援のとりくみ」と題して長崎県の更生保護施設「雲仙・虹」の施設長前田康弘氏を講師に招いた研修会に参加しました。



大島養護PTA研修視察 6月13日 大島養護学校PTAの方々が視察に来られました。徳之島での養護学校分教室への取り組みの様子などを聞くことができました。



チャレンジドサポート奄美の動き

・県療育等支援事業 離島や保育所への支援

- 7月5~6日 保育所支援 喜界町
- 13日 あしたば園祭り
- 15日 高齢者・障がい者環境建築講演会
- 17日 保育所支援 瀬戸内町 ここ
- 27日 夏休み療育キャンプ
- 29日~31日 保育所支援 与論町 ほんのぼ
- 29日 コーディネーター連絡会
- 31日 口腔機能向上検討会
- 8月2~4日 眼科相談会
- 6日 幼児期・学童期支援者研修会及び地域療育連絡会
- 9月2~4日 保育所支援 喜界町
- 6~7日 小児神経専門外来・発達療育相談会
- 9~11日 徳之島 あおぞら園
- 19~20日 県巡回療育相談(沖永良部)
- 25~27日 思春期相談会(児童相談所)
- 30日 発達相談会(奄美地区)

コーディネーター連絡会

- 10月17~18日 県巡回療育相談(喜界)
- 18日・22日・29日・31日 保育所支援 龍郷町
- 23~25日 県巡回療育相談(奄美)
- 31~11/1日 県巡回療育相談(徳之島)
- 11月 5日・12日 保育所支援 龍郷町
- 6日 発達相談会(瀬戸内)
- 14~15日 県巡回療育相談(与論)
- 17日 子育てフェスタ(福祉財団)
- 22~24日 眼科相談会
- 25日 コーディネーター連絡会
- 28~29日 保育所支援 喜界町
- 29~30日 小児神経専門外来・発達療育相談会

・奄美地区自立支援協議会関連

- 7月18日・11月21日 定例会
- 7月22日 こども部会

相談会・イベント等のお知らせ

発達障害幼児に対する早期支援事業

全国心身障害児福祉財団から事業委託を受け、春日保育園を協力施設に「園内研修会」「園内委員会」専門スタッフによる「訪問支援活動」を実施します。子どもの成育の遅れについての気付きを見逃すことなく適切な支援につなげていく保育士の専門性を高めることを目的とした事業です。11/17に「子育て支援フェスタ」をりゅうゆう館にて、声優の佐久間レイさんをお迎えして行う予定です。お楽しみに!

療育キャンプ 会員の皆様、今年は龍郷で集みましょう。

日時 7/27(土) 15時集合 7/28(日) 9時解散
場所 龍郷町 加世間(かしけん)
内容 水泳・夕食作り(カレーライス等)・朝食(パン等) 宿泊なしでも参加可能です。

対象 小学生以上(チャレンジド会員の保護者同伴)
参加料(保険料込み) 子ども500円 大人1000円
参加申し込み締め切り 7/18(木)

定員に限りがあります。参加希望の方は、チャレンジドサポート奄美までご連絡下さい。



お母さんの学習室開催予定

「行動療法」の考え方を学んで頂きながら、日々のお子様との関わりに役立てていただくための会を開催予定です。今よりもっと、「観察上手なお母さん」、「ほめ上手なお母さん」、「教え上手なお母さん」、「工夫上手なお母さん」、「待ち上手なお母さん」に近づくことを目指して、一緒に頑張ってみましょう。



**夏の公民館ゼミナール
高齢者・障がい者の
生活向上のための環境づくり
~Multi-Sensory Environmentとは~**

【講師】カリフォルニア州立大学チコ校芸術学部
インテリア&アーキテクチャー科教授
キージョン ジョン 氏
【日時】2013年7月15日(月)
午後6時~7時30分
【会場】奄美市名瀬公民館ホール
(奄美市名瀬幸町25-12 奄美市役所隣)

☆あしたば園とアマミーナの共同企画学習会☆



Jeon Kijeong

専門は「環境とインテリア並びに建築との融合」であり、彼のプロジェクトは米国における環境建築コミュニティで多くのアワードを受賞。究極の目的は、知的障がい者の生活向上のための室内環境と、伝統的なインテリアデザインとの統合である。

【お問合せ】 社会福祉法人 三環舎あしたば園 TEL: 0997-55-7088
E-Mail: ashitaba@rice.ocn.ne.jp
NPOアマミーナ 公民館事務局 TEL: 0997-52-1816
E-Mail: naze-kouminnkan@water.ocn.ne.jp
(この学習会の資料代は500円です)

昔あそびお届け隊

- 9月 5日 朝仁保育園
- 9月18日 平田保育所
- 10月 3日 住用地区保育所
- 10月16日 春日保育園
- 10月18日 小浜保育所
- 10月23日 金久保育所
- 10月25日 宿保育園
- 11月 6日 輪内保育所
- 11月 8日 古見方へき地保育所

昔遊び名人さん今年も
よろしくお願ひします。



研修会

発達障害支援者研修(幼児期・学童期)

日時 8月6日(火) 13:00~

場所 奄美文化センター

別途参加申し込み方法あり。

眼科相談会

日時 8月2日(金) 13:30~

8月3日(土) 8:30~

8月4日(日) 8:30~

場所 むかいクリニック

スタッフ 眼科医師・視能訓練士

※11月22日~24日に開催予定

小児神経専門外来・発達療育相談会

日時 9月6日(金) 県立大島病院

9月7日(土) のぞみ園

スタッフ 小児科 寛山医師

理学療法士もしくは作業療法士・発達相談員(南九州病院)

思春期相談会

日時 9月25日(水)~9月27日(金)

場所 未定

スタッフ 精神科医 吉田 巖医師

県巡回療育相談会

日時 10月23日(水)~10月25日(金)

場所 保健センター

スタッフ 医師・相談員・その他